

REE AUTOMOTIVE、10X CAPITAL VENTURE ACQUISITION CORP との合併により NASDAQ に上場

- e モビリティのリーダーである REE Automotive (「REE」)は、10X Capital Venture Acquisition Corp (NASDAQ:VCVC) (「10X SPAC」)と合併契約を締結しました。新合併会社は、NASDAQ で、新たなティッカーシンボル「REE」として上場されます。
- REE のフルフラットおよびモジュラーEV プラットフォームは、独自の REEcorner テクノロジーに基づいており、次世代の e モビリティの基盤となると位置づけられています。
- REE は、高度にモジュール化された、ミッションに特化した EV プラットフォームを製造しており、総所有コスト(以下「TCO」)を低く抑えます。各ホイールには、完全自律型の独立型ドライブバイワイヤ、ブレーキバイワイヤ、およびステアバイワイヤテクノロジーが内包されています。
- この取引により、当社に 5 億ドルを超える総収益がもたらされると見込まれます。これには、Koch Strategic Platforms、Mahindra & Mahindra、Magna International を含む長期戦略投資家の参加による、完全確約された 3 億ドルの PIPE からの資金が含まれます。需要が過大であったため、PIPE オフリングは大幅にオーバーサブスクライブされ、規模が大きくなりました。
- 合併の見積資本価値は約 36 億ドルであり、見積エンタープライズ価値は 31 億ドルです。1 株当たりの PIPE 価格は 10.00 ドルであり、最低限 10X SPAC の株主償還を想定しています。
- REE は、商用および Mobility as-a-Service (「MaaS」)用途向けのクラス 1 からクラス 6 までの EV を対象とする、7,000 億ドル規模の市場をターゲットとするユニークな水平統合型の e モビリティプレーヤーです。
- REE には、25 万以上のプラットフォームの署名済みの関心表示で構成されるオーダーブックがあります。これは 2026 年までに予想される合計累積収益 191 億ドルの 27%に相当します。
- REE は、低コストの統合センターを活用して製造のための総コストと資本支出を削減するグローバルな CapEx-light 製造モデルを開発しました。
- この取引は、2023 年に開始予定の REEcorner テクノロジーとモジュラーEV プラットフォームの量産化を加速します。
- 2 月 3 日(水)午前 8 時(米国東部標準時)に、投資家向けウェブキャストおよび電話会議を予定しています。

NEW YORK /TEL-AVIV (2021 年 2 月 3 日) – REE Automotive Ltd. (「REE」または「当社」)と、特別目的企業買収会社(「SPAC」)である 10X Capital Venture Acquisition Corp (「10X SPAC」) (NASDAQ:VCVC)は、本日、REE が上場企業となる企業統合のための合併契約を締結したことを発表しました。取引成立後、NASDAQ は統合会社を「REE」のティッカーによりリストします。

REE は、極めてモジュール化された革新的な REEcorner テクノロジーで、e モビリティ業界に革命を起こしています。このテクノロジーは、重要な車両コンポーネント(ステアリング、ブレーキ、サスペンション、パワートレイン、コントロール)をホイールアーチに統合します。REE 独自の x-by-wire テクノロジーは、自動車のサイズや設計、電源、運転モード(人間または自律型)に関係なしに、1 世紀の歴史を持つ自動車の概念に挑戦するものです。REEcorners を利用するプラットフォームは、現在市場に出回っている従来の EV「スケートボード」と比較して、機能面および運用面で大きな利点があります。

REE の革新的な技術により、従来の電気自動車や内燃機関(IC)車と比較してより多くの乗員、貨物、バッテリーを運搬可能な、フルフラットでモジュラー式の EV プラットフォームが実現し、新しい電気 OEM やレガシーOEM、物流会社、サービスプロバイダーの次世代 e-モビリティを向上させます。IC や電気自動車と比較して、REE は顧客に競争力のある価格を提供し、市場投入までの時間を短縮しながら TCO(総保有コスト)を大幅に削減します。

REE は商業市場と MaaS 市場をターゲットとしており、電動化と自律化へのシフトの一環として、ミッションに特化した電気自動車を構築します。この変革は、e コマースの成長、二酸化炭素排出と公共政策に関する政府の規制、さらにクラス 1 から 6 までのあらゆる規模または形状の電気自動車または自動運転車を構築するための設計の完全な自由が求められる、新開発のモビリティ概念によって促進されています。OEM の場合、REEcorner テクノロジーを EV 製品ポートフォリオに組み込むことで、EV 市場への迅速かつ効率的な参入が可能になります。配送・物流会社、e コマース小売業者、ライドシェアリング会社などのモビリティサービスプロバイダーは、REEcorner アーキテクチャを活用して、自社の正確なニーズと仕様に基づいて EV を構築できます。そして、単なる「既製」製品への制約はもうありません。

REE の画期的な内蔵ドライブバイワイヤ、ブレーキバイワイヤ、およびステアバイワイヤテクノロジーにより、1 時間以内の迅速な REEcorner 交換、OTA(オーバー・ジ・エア)のアップデートとハードウェアのアップグレードが可能になり、TCO を削減できます。REE のデータマイニング機能を使用すると、インテリジェントな予防保守機能によって TCO をさらに削減できます。REE の受賞歴のあるテクノロジーは、エンジニアリングと設計にわたる広範な知的財産ポートフォリオに支えられており、これまでに 60 件以上の特許を取得しています。

REE は、全クラスのほとんどの市場セグメントで完全なシステムソリューションを提供する真の水平統合プレーヤーとして独自に位置付けられています。REE は、REEcorner アーキテクチャに焦点を当てているため、垂直統合された OEM やモビリティ、ロジスティクスプレーヤーと競合することなく、コアサービスに専念し、わずかなコストで迅速に市場に参入し、競争力を高めて、新しいモビリティサービスを構築することができます。また、EV 市場における真の水平的プレーヤーとして、REE は従来のティア 1 サプライヤーと直接競合するのではなく、そのグローバルな製造能力を活用しています。

REE は、グローバルに配置された統合センターで構成される CapEx-light 製造モデルを活用して、スケラブルで俊敏なユニットエコノミーを生み出します。REE は、30 か国以上のティア 1 パートナーの安全で独占的なグローバルネットワークを通じた製造能力を活用し、POS(販売時点情報管理)アセンブリを使用します。この戦略により、REE は 2024 年までに収益性を達成することが期待されています。

「私たちのテクノロジーが、私たちの社会の根幹である、より環境に優しい e モビリティサービスを生み出すためのお客様の基盤になると信じています。市場で唯一真の水平的プレーヤーである当社は、運送業、Mobility-as-a-Service(サービスとしてのモビリティ)、e コマース小売業者、新しいモビリティプレーヤーなど、複数のセクターでミッションに特化した車両の電動化を加速させる上で大きな役割を担っています。REE はその能力と機会に限りがないため、奉仕する対象に制限はありません」と、REE Automotive の共同創業者兼 CEO のダニエル・バルルは述べています。「ハンス・トーマス、および 10X Capital のリーダーシップチームとパートナーシップを組むことを本当に嬉しく思っています。私たちは、よりよい、よりクリーンで、より持続可能な e モビリティの未来に向けて、上場企業として次の章をスタートします」

「10X Capital は持続可能性に強いコミットメントを持っており、次世代 EV の基盤になるという戦略的ビジョンを実行する REE とパートナーを組むことをとても喜んでいますが」と、10X Capital の会長兼最高経営責任者であるハンス・トーマスは述べています。「REE は、獲得可能な膨大な市場に対応しており、EV 技術ソリューションを幅広い市場に提供する能力は、非常に魅力的です。ダニエルは、世界クラスのエンジニアと設計者のチームを編成し、EV スペースで真にユニークな製品を提供しています。また、REE が構築してきた主要な戦略的パートナーや投資家との協調関係にとっても期待しています。世界の大手自動車・モビリティ企業との MOU(了解覚書)には、注文の重要なパイプラインが反映されており、REE は業界のリーダーとしての地位を確立するための道を着実に歩んでいると考えています。現在起きている EV 革命は、REE によって推進されるでしょう」

取引概要

この取引は、統合後の会社を 31 億ドルの試算企業価値で評価します。合併および株式交換に伴い、統合後の会社は、10X SPAC の信託口座で保有されている 2 億 100 万米ドルの現金から、約 5 億ドルの現金総額を受け取ると予想されています。これは、公開株主がクロージング時に償還権を行使しないことを想定しており、また、Koch Strategic Platforms、Mahindra & Mahindra、Magna International を含む長期戦略投資家の参加により、完全に確約された PIPE から 3 億ドルの資金を受け取ることを想定しています。

需要が過大であったため、PIPE オファリングは大幅にオーバーサブスクライブされ、規模が大きくなりました。三菱商事、アメリカン・アクスル、武蔵精機工業をはじめとするすべての既存株主および投資家は、引き続き株式を保有します。取引による純キャッシュは、合併後の会社の成長に充当します。現行の REE 株主は、クロージング時に合併後企業の過半数株主として存続します。

取引案は、REE の取締役会および 10X SPAC の取締役会により全会一致で承認され、2021 年上半期末まで完了する予定です。取引案は、REE の株主による承認および合併契約で特定されたクロージング条件の充足または放棄を条件とします。

アドバイザー

モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー LLC が、PIPE オファリングの募集代理人を務めます。コーウェンは、REE の主任ファイナンシャルアドバイザー、および PIPE オファリングの募集代理人を務めます。ウェルズ・ファーゴ・セキュリティーズはファイナンシャルアドバイザーを務め、JVB ファイナンシャルは 10X SPAC の資本市場アドバイザーを務めます。White and Case LLP、Zemah Schneider & Partners、Goldfarb Seligman & Co.が REE の法律顧問、Morgan、Lewis & Bockius LLP、Gornitzky & Co.が 10X SPAC の法律顧問を務めます。Latham & Watkins LLP は、募集代理人のアドバイザーを務めます。

投資家向けプレゼンテーション

REE および 10X SPAC の経営陣は、2021 年 2 月 3 日午前 8 時(米国東部標準時)に投資家向け電話会議を開催し、提案された取引について協議する予定です。電話会議では、詳細な投資家向けプレゼンテーションを行います。

電話のウェブキャストは[こちら](#) および <https://ree.auto/investors>、ならびに 10X SPAC のウェブサイト <https://10xspac.com> でアクセス可能です。電話の参加を希望される方は、1-877-407-4018(米国)または 1-201-689-8471(国際)にお電話の上、カンファレンス ID 13715680 を参照してください。また電話への返答は[こちら](#)のウェブキャストを通じるか <https://ree.auto/investors> でご利用いただけます。

さらに、10X SPAC は、電話の前にフォーム 8-K の最新報告書の別紙として SEC に投資家向けプレゼンテーションを提出します。これは SEC のウェブサイト www.sec.gov で閲覧可能です。すべての資料は、<https://ree.auto/investors> および <https://10xspac.com> でもご覧いただけます。

REE Automotive について

REE は、未来のゼロエミッション車の基盤を生み出す自動車テクノロジーのリーダーです。REE のミッションは、世界中のモビリティ企業が、あらゆるアプリケーションやターゲット市場向けに、クラス 1 からクラス 6 まで、あらゆる規模の電気自動車や自動運転車を製造できるようにすることです。数々の賞に輝く REEcorner は、従来の自動車駆動部品(ステアリング、ブレーキ、サスペンション、パワートレイン、コントロール)をホイールアーチに内包させ、業界で最もフラットな EV プラットフォームを実現します。REE は従来の思考にとらわれない真に水平型プレーヤーであり、最も広範なターゲット市場とアプリケーションに適用可能なテクノロジーを備えています。完全にスケーラブルで完全にモジュラー化された技術により、REE はお客様にさまざまな利点を提供します。具体的には車両設計が完全に自由になり、最小のフットプリントでスペースとボリュームが増大、TCO(総保有コスト)が低減、開発時間を早め、ADAS 互換性を提供、メンテナンスを削減、またグローバル安全規格に準拠します。

イスラエルのテルアビブに本社を置き、米国、英国、ドイツに子会社を構えています。REE は、ティア 1 パートナーの既存の生産ラインを活用する独自の CapEx-Light 製造モデルを持っています。REE のテクノロジーと、独自の価値提案と卓越性へのコミットメントは、REE が e モビリティの新たな基盤を打ち立てるのを支援します。詳細情報は <https://www.ree.auto> をご覧ください。

10X CAPITAL について

10X CAPITAL は、ウォールストリートとシリコンバレーの要所に拠点を置くベンチャーキャピタル兼投資会社で、機関投資家の資本を高成長ベンチャーに連携させています。2004 年に複数起業の企業家であるハンス・トーマスによって設立された 10X Capital は、テクノロジーを利用して主要産業に革新をもたらす企業を中心に、資本構造全般で投資を行っています。対象には金融、ヘルスケア、輸送、不動産などが含まれます。詳細情報は www.10xcapital.com をご覧ください。

10X Capital Venture Acquisition Corp (Nasdaq: VCVC)は、10X Capital の特殊目的買収会社で、高成長技術企業に焦点を当てており、1 社以上の企業との企業結合を行う目的で設立されました。詳細情報は www.10xspac.com をご覧ください。

追加情報

この通信は、REE Automotive Ltd. (「REE」)と 10X Capital Venture Acquisition Corp (「10X SPAC」)が関係する、取引案に関して配信されています。本通信は、いかなる証券の売却オファー、または購入オファーの勧誘、または投票もしくは承認の勧誘を構成するものではなく、またかかるオファー、勧誘または販売が、ある法域の証券法の下で、登録前、資格取得前に違法となる場合、該当する法域でのいかなる証券の販売も禁じられます。取引案に関連して、REE は証券取引委員会(「SEC」)にフォーム F-4 の登録届出書を提出します。これには、取引案および登録届出書に記載されているその他の事項に関して、10X SPAC の株主が投票するための 10X SPAC の委任勧誘に関連する 10X SPAC の委任勧誘状が含まれます。また、REE および 10X SPAC は、取引案に関するその他の文書を SEC に提出する予定であり、委任勧誘状/目論見書が 10X SPAC のクラス A 普通株式の株主に郵送されます。投資家の方は、投票または投資の決定を行う前に、フォーム F-4、および取引案に関する委任状/目論見書ならびにその他の関連の文書全体を必ず注意してお読みください。これらには取引案に関する重要な情報が含まれています。委任勧誘状/目論見書、ならびに REE および 10X SPAC に関する情報を含むその他の提出書類は、SEC のインターネットサイト(<http://www.sec.gov>)で入手可能です。また、委任勧誘状/目論見書のコピーは、利用可能な場合、REE のウェブサイト(<https://ree.auto/>)から入手可能です。また、委任勧誘状/目論見書のコピーは、利用可能な場合、10X SPAC のウェブサイト(<https://www.10xspac.com/>)から入手可能です。

勧誘への参加者

REE、10X SPAC、およびそれぞれの取締役、執行役員、その他の経営陣および従業員の一部のメンバーは、SEC 規則に基づき、取引案に関連して 10X SPAC の株主からの委任状の勧誘に参加するとみなされる場合があります。10X SPAC の取締役および執行役員の詳細については、2020 年 11 月 24 日付けの 10X SPAC の最終目論見書に記載されており、2020 年 11 月 25 日に SEC に提出されています。委任勧誘の参加者に関する追加情報、およびその直接的および間接的な利益の説明は、入手可能となった時点で委任勧誘状/目論見書に記載されます。株主、潜在的投資家、およびその他の利害関係者は、議決権行使または投資に関する決定を行う前に、委任状/目論見書が入手可能になった時点で、注意してお読みいただく必要があります。上記の情報源からこれらの文書のコピーを無料で入手することができます。

オファーまたは勧誘の禁止

本通信は、いかなる証券の売却オファーまたは購入オファーの勧誘、または投票もしくは承認の勧誘を構成するものではなく、またかかるオファー、勧誘または販売が、ある法域の証券法の下で登録前または資格取得前に違法となる場合、該当する法域でのいかなる証券の販売も禁じられます。証券法第 10 条の要件を充足する目論見書、またはそれが免除される場合を除き、いかなる証券のオファーも行わないものとします。

将来予想に関する記述に関する注意

この通信には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの将来の見通しに関する記述は、REE および 10X SPAC の将来の事象に関する期待および信念に基づいており、実際の結果が現在の予想と大きく異なることになるリスクおよび不確実性を伴います。これらの要因を正確に予測することは難しく、REE や 10X SPAC の制御を超える可能性があります。本通信またはその他の記述における将来の見通しに関する記述は、作成時点のものとして記述されています。新たな不確実性やリスクは随時発生し、REE や 10X SPAC がこれらの事象を予測したり、REE や 10X SPAC にどのように影響するかを予測することは不可能です。法律で義務付けられる場合を除き、REE および 10X SPAC のいずれも、本通知の発行日以降、本通知またはその他における将来の見通しに関する記述を更新、修正する義務を負わず、またそれを意図していません。これらのリスクと不確実性に鑑み、投資家は、本コミュニケーションで述べられた将来予想に関する記述で議論された結果、事象、または進展は発生しない可能性があることに留意する必要があります。REE および 10X SPAC の将来の業績および本リリースの将来予想に関する記述とは異なる結果をもたらす可能性のある不確実性およびリスク要因には、以下が含まれますが、これに限定されません：企業結合の終了につながる可能性のある事象の発生、変更またはその他の状況；企業連合の発表後に REE または 10X SPAC、起業結合その他に対して提起される可能性のある法的手続きの影響；10X SPAC の株主の承認を取得できない、またはその他のクロージングの条件を満たせないことによる、企業結合の完了不能；適用法または規制の結果として提案された企業結合構造を要求どおりまたは適切に変更する可能性；企業結合の完了後に証券取引所上場基準を満たす能力；企業結合の発表および結合完了の結果として、企業連合が 10X SPAC または REE の現行の計画および運営を中断するリスク；企業結合で予想される利益を認識する能力。これは特に、競争力、および成長し、成長を有益に管理し、顧客との関係を維持し、その経営陣と主要な従業員を維持するための合併会社の能力により影響を受ける可能性があります；企業結合に関連する費用；適用法または規制の変更；株主の償還、購入価格、その他の調整に関する REE による経費と収益性の見積および基本的な仮定；e モビリティの分野での激しい競争。これには、はるかに多くのリソースを持つ競合他社との競争が含まれます；ティア 1 サプライヤーとの新たな関係を通じて、REE の生産能力を成長・拡大する能力；現在のティア 1 サプライヤーおよび戦略的パートナーとの関係を維持する能力；REE のプラットフォームに継続的な投資を行う能力；スキルの高い技術職の人材を引き寄せ、訓練し、維持するニーズ；進行中の新型コロナウイルス (COVID-19) の流行の影響；REE に影響を及ぼす法規制の変更；知的財産権を強化、保護、維持する能力；当社がイスラエルで法人化され、イスラエル法が適用されるという事実に関連するリスク；また、新規株式公開とその後の SEC への届け出に関連する 2020 年 11 月 25 日付の 10X SPAC の最終目論見書の「リスク要因」および「将来予想に関する記述に関する注意書き」の項に記載のその他のリスクと不確実性。これには、10X SPAC により提出予定の企業結合に関する委任勧誘状が含まれます。

###

連絡先:

REE Inc.

インベスター・リレーションズ

investors@ree.auto

広報

media@ree.auto

10X CAPITAL

投資家の皆様からのお問い合わせ先:

ir@10xcapital.com

メディアからのお問い合わせ先:

pr@10xcapital.com

###

Follow REE Automotive :

Linkedin: <https://www.linkedin.com/company/reeautoofficial/>

Twitter: <https://twitter.com/ReeAutoOfficial>

Facebook: <https://www.facebook.com/ReeAutoOfficial/>